

平成 30 年度 第 4 回公立大学法人公立小松大学経営審議会 議事概要

1 日時 平成 30 年 10 月 10 日（水）15 時 00 分～16 時 00 分

2 場所 中央キャンパス 2 階会議室

3 出席者

石田委員（理事長）、山本委員（学長）、米谷委員（短大学長）、横川委員、西委員、千葉委員、山崎委員、森委員、東野委員、早松委員

4 議事

(1) 前回議事概要の概要

事務局長より前回会議の議事概要について報告。全員異議なく、原案どおり議事概要を確定した。

(2) 審議概要

① 高等教育無償化への対応について

事務局長より、現在検討されている国の制度の概要について説明。公立小松大学として対応を開始することが承認された。

② ビジネス創造プラザの利用について

山本委員より、ビジネス創造プラザの利用についての趣旨や利用方針について説明。原案どおり可決承認された。

③ 新たな認証評価機関の活用について

事務局長より、新たな認証評価機関の概要について説明。全員異議なく、活用することを視野に入れて対応していくことが承認された。

④ 法人・大学の危機管理について

事務局長より、法人における危機管理体制整備の概要について説明し、事務局より「危機管理規則（案）」、「危機管理基本マニュアル（案）」、参考資料として「気象災害の予防等に関する対応指針（案）」、「危機管理における法人・学内の連絡体制について（案）」、「防災備蓄計画（案）」について概要説明を行った。法人として体制整備を行っていくことについて全員異議なく、整備を進めていくことが承認され、次回の審議会において規則等の詳細な審議を行うこととなった。

なお、審議にあたり、山崎委員より周りの団体との協定の締結や、食料等の備蓄

量について提言があった。また、森委員より、危機管理委員会の開催や、日ごろからの訓練実施について提言がなされた。

(3) 報告事項

① 年度計画の市長への届出について

事務局より、地方独立行政法人法に基づき、小松市長に年度計画を届け出たことについて報告を行った。

② 職員（一般職員）採用の結果及び今後の対応について

事務局長より、職員採用の採用結果及び職員の追加募集について報告を行った。

③ 公立小松大学基金の状況について

事務局財務課長より、基金の受入状況及び平成 30 年度の基金対象事業等について報告を行った。

(3) その他

東野委員より、学生の教育環境の充実に向けて対応できるものから進めるよう提言があった。

また、山崎委員より、科研費の獲得に向けた提言及び市域を跨いだ広域的な取組の推進について提言があった。